

作成日：2024年2月29日（第1版）

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学医療人育成・支援センターでは、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 4月

福島県立医科大学医学部医療人育成・支援センター 安井清孝

研究課題名

医学部1年生が高齢者および障がい者施設実習で感じた倫理的ジレンマに関する質的記述的研究

研究期間

2024年4月 ~ 2026年3月

研究の目的・意義

「地域実習1」は医学部1年生に地域医療の現場を体験して、地域医療の実情を知って頂く目的で企画されている実習です。学生は高齢者施設や心身障害児施設に赴き、施設のスタッフと共に利用者のケアを経験しました。実習のオリエンテーションで倫理的ジレンマについて学習し、実習での課題として、施設実習で感じた倫理的ジレンマについてのレポートを課しました。今回、そのレポートから医学部1年生が実習現場で感じた倫理的ジレンマについて分析することにより、入学後間もない学生が施設で発生しているどのような事象を倫理問題と捉えるかを明らかにすることを目的として研究を計画しました。

研究対象となる方

2023年度に地域実習1を経験した医学部1年生が対象です。

研究の方法

施設実習で感じた倫理的ジレンマのレポートについて質的内容分析を行います。倫理的事象とカテゴリーの記述頻度の関係、カテゴリー同士の関係性を統計解析します。解析結果は、個人が特定されない形で医学教育の研究・発表に使用されます。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年5月1日

研究組織

研究責任者（所属）医療人育成・支援センター （職）助教 （氏名）安井清孝
研究分担者（所属）医療人育成・支援センター （職）教授 （氏名）亀岡弥生

他の機関などへの試料・情報の提供について

ありません。

この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、自身の質問用紙が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人または代理の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずにレポートの利用をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部医療人育成・支援センター 担当：安井清孝

電話：024-547-1714 FAX：024-547-1727

e-mail：taka-y@fmu.ac.jp